

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目															
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
808	鳥羽市・志摩市			そもそも定数45に減らす今の条例を可決した際、次の2年後ではなく更にその次の選挙より施行として、6年後としたことに対して多くの批判意見が、パブコメとしては異例な多件数寄せられたのである。それをまったく無視して、周知期間がある云々の理由のもとで6年後にした。その時には必ず定めた時期には実施すると言っていた。ところが、いざ先送りしたその6年後が迫るや、具体的な話を進める段になって、あろうことか定数そのものの蒸し返しが平然と行われ、会派としての意見がまとまらなかったり、個人個人は勝手なことを言い始めたりと、挙句、今回はまた県民に意見を聞くなどという挙に出ている。まったく県民を馬鹿にした、納税者を無視した愚行とした言いようがない。自己保身、我田引水、まさに税金に集るシロアリ同類の穀ツブシ無能集団としか表現のしようがない。同じ振る舞いを知事当局がやったら認めるのか?!それこそ県民代表の美名のもとに徹底的に追及だろ??ところがいざ自分たちの利害、身分にかかわる問題になるとこのさま。馬鹿負け狙いのクリンチ作戦。自分たちで決められないなら、ここで決めてやるから、以下を議決しろ。北勢、中勢、伊賀・名張、伊勢志摩鳥羽、伊勢志摩鳥羽以外の真ん中辺、東紀州の上半分、同下半分、以上の7地域で1人ずつ、計7人で十分。なんで50人からの役立たずに我らの血税で食わさなならん。あのような大層な議事堂も不要。子どもたちのための施設に改装しろ。お前ら議員は前の博物館を最低限耐震化して使うか、壊してプレハブ建ててそこでやれ。それで十分や。お前らのレベルは。まだ贅沢や!	○							○			○					
809	度会郡			議員定数は人口均等割りか公平とは思えない。人口×面積も検討すべき。総定数は少なすぎると弱者の声が届かない。議員歳費は定数無関係に総額で固定。選挙投票は特別な場合以外は権利ではなく義務とするべき。									○			○				
810	松阪市		○	過疎地である南部地域の定数が減り、その地域の声が届きにくくなる恐れがある。						○										
811	名張市		○	南部地域が一人区が多いのは不相当である。							○									
812	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域において、二人区だったのが一人区となり、思いが伝わりにくくなる。また、多くの意見が届きにくくなる。							○									
813	松阪市		○	南北の地域格差が広がる。							○									
814	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。							○									
815	松阪市		○	一人区が増えるのは、住民の声を広く、十分に反映することができないのではないかと。また、県南部地域の定数が削減されていることで、南部地域の声が届かない。そのために、不相当だと思う。							○	○								
816	多気郡		○	一人区が増えるのは、住民の声を広く、十分に反映することができないのではないかと。また、県南部地域の定数が削減されていることで、南部地域の声が届かない。そのために、不相当だと思う。							○	○								
817	多気郡		○	過疎地に問題が多すぎる。(高齢化問題など)														○		
818	多気郡		○	自分たちの意見を聞いて欲しい。														○		
819	名張市		○	地域から出ている議員に対しては、地域の声が届けてくれる存在であるという意識が強いです。一人区を設定することで地域の幅広い意見が届きにくくなるのではと思います。県南部では人口減少も進むなか、難しいこともあると思いますが、広く、多様な声が県に届くよう、再度、議論をしていただきたいと思っています。								○								
820	鳥羽市・志摩市		○	地理的な位置関係による定数にするべき。定数が多いとは思わない。地政学的リスクを考えた定数とするべき。														○		
821	熊野市・南牟婁郡		○	牟婁地区が定数減となってしまうと、これまで以上にこの地区の声、思いが県へ届かなくなってしまう。再考の程、よろしくお願いします。							○									
822	度会郡		○	南部地域は広大であるが、人口が少ない為に定数が減らされすぎている。							○									
823	四日市市		○	単純に、小選挙区制度であると死票が増える。								○								
824	伊勢市		○	「一票の格差」については、理解できる部分も大きいですが、定数が少なくなれば、それだけ地元の声が国政に届きにくくなるのもまた事実ではないかと。県や地方を越えたレベルでの調整をお願いしたい。														○		
825	多気郡		○	意見反映が起きない。														○		
826	四日市市		○	人口の多い北部は議員数も多く、人口の少ない南部は議員数が少なくなり、公平性が保たれなくなる。							○									
827	津市		○	平成26年5月に改正し、平成27年5月以降の選挙から45名の定数で実施することとなっているが、その後、45名での定数での選挙は実施されていないと思います。議論し、決定したことに対して一度も実施しないまま、定数を増加させることに疑問を感じます。議会の中で十分に議論し、検討して頂きたいと思っています。	○															
828	松阪市		○	南部地域の意見が反映されなくなるのが心配である。							○									
829	松阪市		○	一人区が増えると南勢地域の人たちの声が届きにくくなるため、もっとみんなの声が届いて欲しい。								○								
830	多気郡		○	南勢地域の声をしっかり届けるために南部にかたよった1人区は直すべき。								○								
831	松阪市		○	三重県内における北と南の地域格差が広がることが心配である。							○									
832	津市		○	南北の地域格差が広がるため							○									
833	伊勢市		○	地域の格差が広がる							○									
834	松阪市		○	南部地域の定数削減を行ってしまうと南北の地域格差が広がってしまう。							○									
835	松阪市		○	南北の地域の格差が広がる							○									
836	多気郡		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。							○									
837	津市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。							○									
838	多気郡		○	南北格差が生じるため							○									
839	多気郡		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。							○									
840	津市		○	南北の地域格差が広がる							○									
841	伊勢市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。							○									
842	津市		○	南部地域の声をもっと県政に反映するため定数増を希望する							○									
843	津市		○	南部地域の定数減が大きく、声が届きにくくなる恐れがあります。							○									
844	津市		○	南北格差が一層拡大する							○									

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目												
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
845	津市		○	南部地域の定数を削減することは、南北の格差が広がる。南部だけ削減するのではなく、最大格差を考慮しつつ北部についても削減することで南北の格差が広がらないと考えます。			○										
846	津市		○	南部地域の削減がされており、南北の格差が広がる。削減するにしても、北部でも相当数の削減をすべき。また、一人区化により意見が届きにくくなる点についても考慮してほしい。			○	○									
847	津市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。			○										
848	津市		○	南北格差が広がり、特に南部の声が県政に反映されにくくなるのではないかと。			○										
849	津市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がる。			○										
850	津市		○	南部地域に関して南北の地域格差が広がります。地域の県民の声が届かず、また、拾ってもらえなくなり大変困ります！！各市、郡に1名は必要です！！			○								○		
851	津市		○	三重県で起こっている南北問題は「東京」と「地方」の差が激しい日本の縮図ともいえる。南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○										
852	津市		○	南部地域の定数減によって南北の地域格差が広がると思う。			○										
853	津市		○	南部地域の定数減を行うとますます声が届きにくくなる。			○										
854	津市		○	南北の地域格差が広がる為！！			○										
855	多気郡		○	南北の地域格差が広がる。			○										
856	津市		○	南部の声を県政に届けるため、定数減には反対します。			○										
857	松阪市		○	南部の格差が広がるため			○										
858	津市		○	県南部地域は人口減少や教育福祉等多くの課題を抱えている地域であるため、地域の声を県議会に反映いただくためにも、定数の確保をお願いします。			○										
859	津市		○	定数減を行うと、南北間の格差が広がる			○										
860	津市		○	人口減少地域の意見が反映されにくくなり、特に南部地域の減は南北格差の拡大につながると思います。			○										
861	津市		○	人口が少ないとは言え、南部地域の声は県政に反映されなくなるのではないのでしょうか。			○										
862	鈴鹿市		○	南部地域に定数減が集中しており、県政に対する意見の偏りが生まれるのでは。			○										
863	松阪市			南部地域の定数を減らすことにより、南部地域の意見が県政に反映されにくくなるのでは。北部地域でも定数を減らすべきと考える。また、1人区が増えることにより、意見の多様性が失われるのではないかと懸念がある。			○	○	○								
864	松阪市		○	総定数の増には反対ですが、南部地域の定数ばかり削減するのは、その地域の住民にとって不安が大きいのではないかと思えます。			○										
865	松阪市		○	南部地域の定数減は、地方(特に南部)の声が県政に反映されにくくなる。			○										
866	松阪市		○	南部地域の定数減が進むことで、南部地域の県政に対する声が届きにくくなり、北部等の			○										
867	度会郡		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○										
868	津市		○	南北の地域格差解消のためには、南部地域の定数増が必要である。			○										
869	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○										
870	松阪市		○	南北の地域格差が広がる。			○										
871	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○										
872	多気郡		○	死票を少なくする為にも、定数51とすべきです。				○									
873	多気郡		○	南部を減らすならば北中部も見直すべき。					○								
874	松阪市		○	南部地域の声は県政に反映されにくくなる。			○										
875	伊勢市		○	南部地域の定数減を行えば南北の地域格差が広がり、南部地域の声は県政に反映されにくくなるのではないかと。			○										
876	伊勢市		○	定数減が一部地域(南部)にかたよらないようにしていただきたい			○										
877	伊勢市		○	南部地域の定数減が進むことで、南部地域の県政に対する声が届きにくくなり、北部等の都市部優先の政策が実行され、南北格差が広がってしまう懸念がある。			○										
878	津市		○	南部地域の定数減は地方(特に南部)の声が県政に反映されにくくなるのではないかと			○										
879	津市		○	北部と南部の格差をこれ以上広げないでほしい			○										
880	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○										
881	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○										
882	伊勢市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がるため			○										
883	四日市市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。			○										
884	津市		○	南部などの少ない人口の意見もきちんと反映できるようにしてほしい。											○		
885	多気郡		○	議員は住民の代表であります事から余り定数を減らすべきではないと考えます。			○										
886	熊野市・南牟婁郡		○	定数減により県民の声を集めることができない。			○										
887	四日市市		○	単純に、小選挙区制度であると死票が増える。三重の地は、南北に長く、人口の少ない南部地域と人口の多い北部地域では、さらに不公平になるのではないかと。				○									
888	松阪市		○	・1人区が増えると多くの人々の声を広く反映することができない ・県南部地域の定数が削減されているため、南部地域の人々の意見が反映されない			○	○									

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																				
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12									
889	いなべ市・員弁郡		○	三重県は南部に長くて、地域の特徴も多様です。海あり山あり、農村地帯からコンビナートがあり、名古屋圏と大阪圏の両方の文化圏もあります。こんな多様な三重県を包括的に議論し、議会から県政をチェックしてもらうには、多様な視点をもった、多様な議員が必要だと思います。総定数は少ない方がよいという考えもありますが、「どうしても必要な総定数」を考えると、現行条例の45人では、三重県のよさを活かし推進していく人数として足りないと考えます。私は県北の人間ですが、紀州地域は大好きで、たびたび訪れています。そんな南部地域が衰退している中、単純に人数割りで考えることはよくないと思います。ぜひ三重県全体を発展させるために南部地域を大切に考えてもらいたいです。														○		○					
890	伊勢市		○	衆議院の選挙区でも県南部は広範囲にわたる地域で1名となっており、地理的にも経済的にもさまざまな特性がある地域の声を国政に届ける意味でも県議会議員の役割が大きいと思うが、それにしては県南部の定数が少ない。1人区では、死に票が多くなる。南部はその選挙区が多い。						○	○														
891	熊野市・南牟婁郡		○	現行条例の定数45人では、県南部の区割り拡大しています。人口は確かに少ないですが、地域が広く、そこに住む住民の声が県に届きにくくなるのが考えられます。県民へのきめ細かいサービスの向上をお願いしたく、県南部地域の定数減については再考を希望します。								○													
892	熊野市・南牟婁郡		○	地域の課題の解決にむけて、地域の発展に向けて、県南部に住む私たちの声を十分に聴いていただけた環境を維持していただきたいと考えます。多様な意見を県議会に届けることができるよう、南部での大幅な定数削減はやめるとともに、県南部には1人区が4選挙区もある現行条例の見直しをお願いしたいと考えます。								○	○												
893	桑名市・桑名郡		○	1人区が増えるということは、その地区において、白か黒の2択となり、県全体での偏りが増す可能性が高い。また、南北に長く、人口が北勢に偏っている三重県において、南部の定数減が多いと、都市部の意見が強くなり、不平等感が強くなる可能性も高い。								○	○												
894	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減する方向で議論が重ねられたことについては賛成の立場にあるが、現行条例の45人の振り分けを地域ごとに見ると、どうしても三重県南部が疎かにされているような印象を受ける。人口などの比率で、南部の県議会議員数が減らされることには一定の理解はあるが、これからの県政を考えていく上で、南部の方にこそ課題や改善すべき点が多くあるように感じる。具体的にどうしたらよいかというビジョンは提示しにくいですが、多気・度会・尾鷲・北牟婁・熊野・南牟婁の選挙区にはもう少し配慮が必要ではないだろうか。																				○	
895	多気郡		○	定数が少なくなると、国へ声を届けにくくなる。								○													
896	桑名市・桑名郡		○	人口の少ない地域は、その地域なりの多くの問題をかかえています。ただ単純に人口比で定数を減らすのは、県全体の住みやすさ、幸せ観につながらないと思います。北、中、南部それぞれにつりあいのとれた人数配分をお願いしたい。									○												
897	熊野市・南牟婁郡		○	定数減になると広い地域に目が届かないと思います。								○													
898	多気郡		○	定数減だけでなく地域の広さを考えてほしい。 多気郡は大杉から大淀まで2時間かかる。(車で)								○											○		
899	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩合区となって、必ずしも鳥羽から県議がいなくなるとは限りませんが、首長となってみると、先々層不安が募るところです。「県議はどこで選ばれようと三重県全体の代表である」とは言うものの、それはすべてではなく、かなりの部分においては地域の代弁者であるのが実情かと思えます。 都市部にしてみれば2倍を超える一票の格差は我慢ならない方もみえるかもしれません。とはいっても三重県の南北に長い地域性や、南にこそ多くある深刻な社会課題を考えた時、大多数の県民はこれまでの一票の格差を許容する寛容さを持ち合わせているように思えます。 山を越えたり、島へ渡って点在する集落の100人に会うには、都市部で100人に会うのに比べて数倍の時間と労力が必要です。つまり一人に会う「一会」の格差もまた「一票」の格差のようにあるのではないのでしょうか。 国政選挙制度の合区や減数を他山の石として、議会改革の先進県である三重県議会こそ、県の特性に配慮した、県南部の過疎地域に心を寄せる制度改革をお願いします。 どうぞよろしくお願いいたします！！(以上)																				○	
900	津市		○	南部地域の定数減は、広域である南部住民の声が県政に反映されにくくなるのではないかと懸念される事から望ましくない。																			○		
901	松阪市		○	一票の格差を縮め、逆転現象区を見直していくことを議論することは大切だと思いますが、単にそのことだけで定数を減らしていくと、一人区が増えるだけになります。一人区が増えることは、過疎地の県民の声が届きにくくなります。そういった地域こそ大切に少数の立場をもっと考えていただきたいと思えます。																				○	
902	津市		○	南部地域の定数減となると南北格差が出る。									○												
903	熊野市・南牟婁郡		○	議員定数をもっと考えるべきだ！！																			○		
904	尾鷲市・北牟婁郡		○	議員の数を減らす事には賛成ですが、南部地域(過疎地域)の定数減はどのようなのでしょうか。 過疎ほど問題が多いと思えます。																				○	
905	鳥羽市・志摩市		○	広域すぎるし、南部程 県議会議員が多く必要である。									○												
906	鳥羽市・志摩市		○	北部の人口集中地にばかり県議員が多いのはある程度理解できるが南部にも人口はいるので議数を減らされるのはおかしいと思う。 減らすのであれば北部の議員が責任をもって南部の事を優先的に仕事して下さい。 現行で行うのであれば北部の議員には覚悟と責任をもっていただきたい。																				○	
907	熊野市・南牟婁郡		○	議員一人当たりの面積も考慮すべきです。																			○		
908	鳥羽市・志摩市		○	合区をすることにより、一つの市町から代表を出すことができなくなる可能性がある。 鳥羽市と志摩市の合区では、有権者の多い志摩市から2名という結果になることは明白であり、鳥羽市から代表者が「ゼロ」になることを意味しており、受け入れ難い合区案である。 地域の実情に寄りそった定数配列を願うものである。																				○	
909	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩地区の定員がこれ以上減ると地域の声が県政に届かない恐れがあります。																			○		
910	伊勢市		○	人口は少なくとも広域であり、少人数では住民の声が届かない。																			○		
911	鳥羽市・志摩市		○	すでに発展している都市部は課題完了しているのでその地区こそ減らすべき。 減らした分を人口の少ない所にこそ人数を多くすべきだと思います。																			○		

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																	
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12						
912	鳥羽市・志摩市		○	離島からの声が届きにくい。 人口だけで判断するのはどうか。 特に三重は南北の差がある。			○								○							
913	伊勢市		○	過疎地の声が届かなくなる。			○															
914	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届かなくなる。			○															
915	鳥羽市・志摩市		○	過疎地の声が届かなくなる。			○															
916	鳥羽市・志摩市		○	人口割りだけで定数を削減されれば、人口の少ない地域の意見が反映されなくなる。																	○	
917	鳥羽市・志摩市		○	離島があり鳥羽市から議員がいなくなるとは県に市民の声がとどかない。南部の議員の声が少ないのは、差別的にみえる。			○															
918	度会郡		○	地方創生の仕事も議員の仕事、必要な南半分なのになくするのはですか？			○															
919	鳥羽市・志摩市		○	これから人口減少対策、南部の地域が創生を進めて行こうとしている中において鳥羽市・志摩市の定数が合区となり1名減となるのには納得しません。 三重県の離島としての位置づけの薄いなか、山積する課題解決が思うように進まないことを考えても、定数の削減には反対です。			○															
920	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽から1人は全体ほしい！			○															
921	鳥羽市・志摩市		○	北部は変わらず、南部だけへらすのはおかしい。鳥羽市に1人は全体ほしいです！			○															
922	鳥羽市・志摩市		○	南部で6人減 北中部0 不公平だと思います 南部が切り捨てられている衰退が進んで行く不安が強くなります。			○															
923	伊勢市		○	人口だけでは無く、面積も考慮すべき																	○	
924	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市から議員がいなくなる恐れがある			○															
925	鳥羽市・志摩市		○	南北格差が広がる			○															
926	度会郡		○	6人減では公平感が無くなる			○															
927	伊勢市		○	南部地域の市民の声が反映されない			○															
928	鳥羽市・志摩市		○	住民の声が拾えない			○															
929	伊勢市		○	南部地域では議員の顔が見えなくなる			○															
930	伊勢市		○	鳥羽市と志摩市を合区とするのはおかしい			○															
931	鳥羽市・志摩市		○	南勢地域の声が反映されない			○															
932	伊勢市		○	削減だけが改革ではない			○															
933	鳥羽市・志摩市		○	行政効率の良い北部から減らすべき			○														○	
934	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○															
935	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○															
936	鳥羽市・志摩市		○	離島があり鳥羽市から議員がいなくなる恐れがあり声が届きにくい。			○															
937	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になってしまう。			○															
938	鳥羽市・志摩市		○	離島があり鳥羽市から議員がいなくなる恐れがあり声が届きにくい。			○															
939	鳥羽市・志摩市		○	全面積の半分ほどを占める新4区から一6名はひどすぎる何を考えているのか!!			○															
940	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では南部地域が声が反映されない			○															
941	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になっていく			○															
942	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では南部地域の声が反映されない 南部には地域特性が有り住民の声が拾えない 忘れられた地域になってしまうようである 離島が有り鳥羽市議員がいなくなる恐れがあり声が届きにくい 議会改革の先進議会の三重県議会が住民の声を拾えなくなるのは後退である			○															
943	鳥羽市・志摩市		○	市民の声が届かなくなる。			○															
944	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○															
945	鳥羽市・志摩市		○	市民の声が届かない。			○															
946	鳥羽市・志摩市		○	離島の声が届かなくなる。			○															
947	鳥羽市・志摩市		○	三重のたいはんから一6人は考えられない。			○															
948	鳥羽市・志摩市		○	各市で最低1人は必要だと思うので、減らさないほうが良いと思います。			○															
949	鳥羽市・志摩市		○	合併は反対、鳥羽市で1人は必要。			○															
950	鳥羽市・志摩市		○	南部地域を定数減されると、南部の人の声が届きにくくなってしまふ。			○															
951	鳥羽市・志摩市		○	南部だけの定数減は不公平です。			○															
952	鳥羽市・志摩市		○	南部地域だけ定数減は不公平だと思います。			○															
953	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の意見や実情を伝えることが重要。三重県全体を考える時、人口で単純に割り切れるものではない。地域に住んで地域のことを伝えることができる信頼できる人が必要。			○														○	
954	鳥羽市・志摩市		○	行政区を越えて、合区して地域住民の声が届かない。			○															
955	鳥羽市・志摩市		○	定数減により、地域住民の声が届かない。			○															

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目													
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
956	鳥羽市・志摩市		○	選挙区と定数には納得できない。定数減が南部地域に集中しており、不公平だと思う。諸事情もあると思うが、もう少し全体のバランスを考えて決めて欲しいです。			○								○			
957	鳥羽市・志摩市			選挙区で言えば、4区に力の配分を。南部に力を分散して欲しい。北部→南部			○								○			
958	鳥羽市・志摩市			名古屋市のベットタウンとして三重県の北部は発展し、同時に人口も増加した。為に大手・中小企業が造成され三重県行政は北部に集中し、南部を見捨てたのだ。			○											
959	鳥羽市・志摩市			南部地域の地区民の声が県政に反映されない。			○											
960	鳥羽市・志摩市			当初からのボタンの掛け違いは、1票の格差是正の議論そのものが方向違いである。県議会も地方議会だから地方の地域制をもっと考えるべきである。											○			
961	鳥羽市・志摩市			議会議員削減は、議会や行政の改革ではない。ましてや北部に力を入れて南部地域の地区民の声を無視する政策になってしまった。			○											
962	鳥羽市・志摩市			広大な面積や多様な人々、特に離島4島(6ヶ)の意見を反映することが考慮されていない考えた。合区、定数減は反対であり、合区した上での鳥羽市の観光関連事業が心配です。			○											
963	鳥羽市・志摩市			合区の上、面積ONLYで定数決定とはあまりにも不合理、不公平になります。地方創生も言われている今日、逆行することはできない。地方の思いにも血液の流れる政治としなければと思います。											○			
964	鳥羽市・志摩市			観光関連の私にしても、すでにすべり出している事業、温泉、インバウンド等々、志摩の色合いの薫る行政が入り込んで来ては、やりづらくなることは目に見えている。鳥羽を代表する県議は何としても1名残してほしい。			○											
965	鳥羽市・志摩市			志摩、鳥羽を合区にして定数減とするなど、現県議会の議決することですか。1100㎡に1950人の人口の鳥羽市は、放っておけない。志摩市五町にそれぞれ入り込んで選挙を展開します。市制若い志摩市はバラバラになります。要注意ですよ。			○											
966	鳥羽市・志摩市			鳥羽市と志摩市の合区は鳥羽市にとって悲劇的であり、志摩市に鳥羽市の経営はとても出来ない。市制ができたばかりの志摩市はまだまだ分裂状態である。市制60年の鳥羽市と合区するとは馬鹿げている。			○											
967	鳥羽市・志摩市			鳥羽志摩合区とは数字の上か。地図上の問題か。あほらしい。県議会ももっと血の通った仕事をしなければいけない。			○								○			
968	鳥羽市・志摩市			鳥羽市内有人離島4島の人の声は、中央へ響くのか。橋1本架からない今日、選挙(県議)合区とはおろかかわいそうだ。有権者割をすれば鳥羽市からの県議が無くなるのは火を見るより明らかだ。			○											
969	鳥羽市・志摩市			三重県議会の1票の格差是正での議会改革は間違っている。											○			
970	鳥羽市・志摩市			三重県の6つの離島を有する鳥羽市、志摩市を合区するのは、理不尽であり、離島架橋がますます遠ざかる			○											
971	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩がいつしよではこまります			○											
972	鳥羽市・志摩市		○	1. 1票の格差是正による議員削減には反対します。 2. 県南部で6人減は余りにも不公平といわざるをえません。51人対15人≒30%→45人対9人=20%(つまり5人に1人が南部という事になります。) 3. 鳥羽市と志摩市を合区するのは理不尽であり、鳥羽市から議員がなくなる可能性が大となり声が届きにくくなります。例外のない法則はありません。1票の格差による議員削減の例外として、鳥羽は市である限り1人区として認めてください。三重県議会の良識ある判断に期待します。			○								○			
973	鳥羽市・志摩市		○	南部の声を聞いて下さい。			○											
974	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数減により議員の負担が増す			○											
975	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差是正がそれ程大切な事ですか。人口の少ない所の声を聞いて下さい。			○											
976	鳥羽市・志摩市		○	離島があり鳥羽市から議員がいなくなる恐れがあり声が届きにくい。離島架橋をかけて下さい。			○											
977	鳥羽市・志摩市		○	離島を有する鳥羽市と志摩市を合区するのは反対です			○											
978	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○											
979	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では、南部地域の声が反映されない。			○											
980	鳥羽市・志摩市		○	人口だけで判断するのではなく、面積も勘案すべき。			○								○			
981	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になってしまいます。			○											
982	鳥羽市・志摩市		○	地方創生の流れの中で三重県議会は逆行するのか。			○											
983	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改かくではない。			○											
984	鳥羽市・志摩市		○	南部地区では、議員6人では格差が広がる			○											
985	鳥羽市・志摩市		○	人口だけで判断しないでほしい!			○											
986	鳥羽市・志摩市		○	最低1市に1人はいないと地元の声がとどかない			○											
987	鳥羽市・志摩市		○	今のままでよい。			○											
988	鳥羽市・志摩市		○	今のままでいい。			○											
989	鳥羽市・志摩市		○	いまのままでいい。			○											
990	鳥羽市・志摩市		○	・今まで通りをお願いします ・1票の格差是正の議論は当初から間ちがっている			○								○			
991	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市の合区に反対です 人口の割合で鳥羽市からの県議がいなくなる確率が高く意見が反映されなくなる			○											
992	伊勢市		○	・市においては一人は県議が必要ではないか。(合区については問題があるのではないか) ・一票の格差もあるが、南部地域の定数減で県全体の動きの中で切りすてられ感があるように思う。			○								○			
993	鳥羽市・志摩市		○	数の原理だけの定数減では、三重県南部地域の衰退になりかねない。			○								○			

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目														
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
994	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の活性化を三重県として進めていく中で逆行した考えである			○												
995	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では、南部地域の声が反映されない。			○												
996	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から6人減では公平感が無くなる			○												
997	鳥羽市・志摩市		○	忘れられた地域になってしまう。			○												
998	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部地域から議員6人減は地域の声のとどかず、南北格差が広がりすぎ			○												
999	鳥羽市・志摩市		○	(新4区で)6名減では多すぎる。			○												
1000	鳥羽市・志摩市		○	南部から6人減ではひどいです。			○												
1001	鳥羽市・志摩市		○	行政効率の良い北部からへらせ。			○											○	
1002	鳥羽市・志摩市		○	地域の為にも、人口だけで決められない。			○												
1003	鳥羽市・志摩市		○	県南部は人口減がこれからも続くが、住民の意見をとどける為にも市には1人はほしい。			○												
1004	鳥羽市・志摩市		○	南部減数が大きすぎます。			○												
1005	鳥羽市・志摩市		○	南部をいじめるな、こら一。			○												
1006	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめですか。			○												
1007	鳥羽市・志摩市		○	南部で6人は乱暴です。			○												
1008	鳥羽市・志摩市		○	南部から地域特性が有り 住民の声が拾えない。			○												
1009	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽・志摩市の選挙区が合併となり、定数1減となる案がでていますが、県北部とのバランスを考えるべき。			○												
1010	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市・志摩市の選挙区で1減の案は見直しをするべきである。			○												
1011	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市・志摩市の選挙区でマイナス1減は見直しを図るべきである。			○												
1012	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめですか。			○												
1013	鳥羽市・志摩市		○	人を住めなくするのか。			○												
1014	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽南部をたいせつにして下さい◎			○												
1015	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○												
1016	鳥羽市・志摩市		○	南部地域に不利になる条例は反対です。			○												
1017	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では南北格差が広がりすぎる。			○												
1018	鳥羽市・志摩市		○	削減だけが改革ではない。			○												
1019	鳥羽市・志摩市		○	南部地域議員6人減では南部地域の声が反映されない。			○												
1020	鳥羽市・志摩市		○	南部の声を聞いて下さい。			○												
1021	鳥羽市・志摩市		○	地方の民意が反映されなくなってしまう恐れがある。弱者切り捨ては地方議会にあってはならない。			○												
1022	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差は多少理解できるが、政治は県民の人命、財産を守る、大きな役割が有る。南部地域は人口減で有るが、県土の大半が南部であり、その点も考える必要があると思う。			○												
1023	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員6人減では、南北格差が広がり南部地域の声が反映されなくなる。			○												
1024	鳥羽市・志摩市		○	定数削減(51→45)の時点での議論が不十分、削減だけが改革ではないと思う。 地方議会である三重県議会が、1票の格差は正を一番に挙げるのは議会の役割を放棄する事につながる。			○												
1025	伊勢市		○	三重県の面積の半分を占める南から一6人はひどい。			○												
1026	伊勢市		○	行政効率の良い北部を減らした方がよい。			○											○	
1027	鳥羽市・志摩市		○	定数削減反対。			○												
1028	鳥羽市・志摩市		○	定数削減に反対。			○												
1029	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の定数を減らすのには、反対です。			○												
1030	鳥羽市・志摩市		○	・選挙区の区割り人口割りでよいのか？ ・弱者に光を当てる政治をしてほしい。 ・都市部ほど投票率が低い。そんな所へ厚くいくのはおかしい。			○												
1031	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市にも県議会議員があるべき			○												
1032	鳥羽市・志摩市		○	定数減によって、これまで以上に地元の声が届きにくくなる。			○												
1033	鳥羽市・志摩市		○	南部地域のみ減らされるのはおかしいと思います。			○												
1034	鳥羽市・志摩市		○	過疎地域の意見が反映されない			○												
1035	鳥羽市・志摩市		○	1票の格差に基づき定数・選挙区を見直すのではなく、地理的特性を踏まえた定数・選挙区とすべきである。			○											○	
1036	鳥羽市・志摩市		○	南部地域は、現状でも少ないと感じているところ、人口が少ないから？かどうか知りませんが、これ以上減らされると南部は、ますます遅れていくと思う。			○												
1037	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩が合区になるのは避けたいから。			○												
1038	鳥羽市・志摩市		○	少数地域の県民の思いを県政に反映できる仕組作りをお願いします			○											○	
1039	鳥羽市・志摩市		○	地域課題は人口の少ないところのほうが切実なことが多いのではないのでしょうか。離島のある鳥羽市、志摩市の定数減には、到底、納得できるものではありません。			○												
1040	鳥羽市・志摩市		○	人口だけの定数配分は、おかしいと思います。			○												

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目																			
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12								
1041	鳥羽市・志摩市		○	志摩市と合区が行われると人口の少ない鳥羽市から県議員が選ばれない可能性が高く、鳥羽市民の声が届かなくなってしまう為。市として鳥羽市がある以上、市から少なくとも1名は県議員がいるべきであり、そこに住んでいる人々の暮らしを守る為にも必要だと思います。				○																
1042	鳥羽市・志摩市		○	議員一人当たりの持ち回り地域が増えることで、隅々まで民意が反映されると思わない。				○																
1043	鳥羽市・志摩市		○	現行条例の定数は人口当たりで算出されたものであり、面積や合区についてはなんら加味されていない。北中部地域からは市単位で複数名の議員を算出しており、県民の意見の届くあり方に大変な不公平を感じるをえません。いま一度、ご検討の程よろしくお願い申し上げます				○													○			
1044	鳥羽市・志摩市		○	過疎地の声が届かなくなる。				○																
1045	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽・志摩には離島がある。				○																
1046	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩は一筋縄ではいかん				○																
1047	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届きにくくなる。				○																
1048	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩には離島がある。				○																
1049	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽に県議員は必ず一人は必要				○																
1050	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽は離島があり、地形的にも複雑な所もあるので鳥羽以外の議員が各地区をまわり、問題を解決できるとは思えない。人口が少なくなっても頑張っている鳥羽を見離されたようにさえ感じる。				○																
1051	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届きにくくなる。				○																
1052	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届かなくなる。				○																
1053	鳥羽市・志摩市		○	何をもって一票の格差ととらえるかだと思います。単純に人口割で削減されるのであれば検討して頂きたいです。住む環境でニーズは違うと思いますので、意見が反映される場をぜひ与えて頂きたいです。地域に元気がないことには元気な三重県は作っていけないと思います。																		○		
1054	鳥羽市・志摩市		○	過疎の声が届かなくなる。 志摩、鳥羽には離島がある。 人口だけで定数配分がおかしい。 南部には社会課題が山積している。				○														○		
1055	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩が同じでは良くない。				○													○			
1056	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差も三重県の地域性、南北に長い特徴を考えると、ある程度は許容されるのではないですか？				○													○			
1057	鳥羽市・志摩市		○	人口数で判断されるのはどうかと思います。特に三重県は南北格差が大きいので、鳥羽市は離島が多いので合区は止めてほしい。				○														○		
1058	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市の選挙区は独立してどうしても必要です。				○																
1059	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽と志摩は別でいいと思います。意見が届かなくなります。				○																
1060	度会郡		○	南部の広いエリアを少数ではカバーできないはず。ますます南部の声が届きにくくなる。鳥羽と志摩が同じというのも納得いかない。				○																
1061	鳥羽市・志摩市		○	私達の所は県政の策、今後展開される行政の方針知るチャンスを地元の県議より教えて頂いてます。そんな議員さんが減ったと想定すると、県民としての義務が怠ると危惧しています。一考下さい。				○																
1062	鳥羽市・志摩市		○	人を住めなくするのですか。忘れられた地域になってしまうのでは…。				○																
1063	鳥羽市・志摩市		○	南部地域から議員を減らしすぎではないでしょうか。				○																
1064	鳥羽市・志摩市		○	三重県の6つの離島を有する鳥羽市志摩市を合区するのは理不尽であり、住民の声が拾えなく忘れられた地域になってしまう。				○																
1065	鳥羽市・志摩市		○	南部いじめ？人を住めなくするのですか？				○																
1066	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の6人減はいかがなものか。				○																
1067	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数減では、南北格差になる。				○																
1068	鳥羽市・志摩市		○	議員先生を少なくしてはいけません！				○																
1069	伊勢市		○	県民の声が聞こえるように！！																			○	
1070	鳥羽市・志摩市		○	県は南部をすてるのですか！！				○																
1071	多気郡		○	削減だけが改革ではない。				○																
1072	鳥羽市・志摩市		○	人口だけで判断するのはおかしい。				○														○		
1073	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の声聞いて下さい。				○																
1074	鳥羽市・志摩市		○	三重県南部から9人ではすくない。				○																
1075	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差は正の名の下に安易な定数削減には反対であります。 一票の格差は正の前に三重県全体の経済活性化、発展の議論が優先されるべきです。 地方創生の流れの中において南部地域の経済活性化、発展こそが本県全体の活性化、発展につながり税収増へとつながると考えます。そんな中で南部地域から6人も定数削減をする事は、自分自身で首を絞める自殺行為であります。県の行政と議会が各市、町としっかり連携し経済を活性化させる事業や政策を展開しなければなりません。その為には、定数削減という切り捨てやマイナスの議論よりもどうすれば三重県が元気になるのかを最優先してしっかり議論して頂きますようお願い申し上げます。尚、我々南部地域の県民も県行政に依存するだけでは無くしっかり汗をかく覚悟があると言う事を申し添えます。																			○	
1076	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市より議員がいなくなり(人口が少ない為)声が届きにくい				○																
1077	鳥羽市・志摩市		○	・県議員が一人へる事は鳥羽市にとって良くない ・人口的に鳥羽市の議員さんはへる事大 ・現状もしくは、一名ふえても良いと思う				○																
1078	鳥羽市・志摩市		○	少数切すて反対				○																

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目														
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1079	鳥羽市・志摩市		○	観光と海の資源が多く、政治力が弱ければ声も届かなくなる			○												
1080	鳥羽市・志摩市		○	南部地域をもっとだいにしろ!			○												
1081	鳥羽市・志摩市		○	小さな町の切り捨て反対			○												
1082	鳥羽市・志摩市		○	選挙区の合区絶対反対します。			○												
1083	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽、志摩合区は反対			○												
1084	鳥羽市・志摩市		○	南部地域が県で切り捨てられる可能性がある。			○												
1085	鳥羽市・志摩市		○	少数きりすて反対			○												
1086	鳥羽市・志摩市		○	がんばろう県議会														○	
1087	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩合区反対			○												
1088	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩合区反対			○												
1089	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽、志摩、合区反対			○												
1090	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽、志摩合区反対			○												
1091	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽志摩の合区反対			○												
1092	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市の議員を無くしてはダメ			○												
1093	鳥羽市・志摩市		○	小さな町の意見をすいあげられなくなる			○												
1094	鳥羽市・志摩市		○	南部地区から議員6人減では、南部地域の声は反映されない。今の行い方は公平感が無い。			○												
1095	四日市市		○	三重県の面積を半分にする新四区より一6人はどうかと思う。四日市なら団地等ですぐ多くの人の集票できるがどれだけの広さを回るか、議員を減らすのなら、北部で行う必要がある。			○												
1096	鳥羽市・志摩市		○	・人口割と県全域の特性を考慮した議員配置を考えるべきである。 ・人口密集地域は共通事項が多いのではないかと(人口割の不合理) ・近い将来消滅部落として予想されている県南部の消滅時期を早めることにならないか?(現在施行しようとしている議員削減は)			○											○	
1097	鳥羽市・志摩市		○	南部から6人減では公平感が無くなる。離島があり鳥羽市から議員がいなくなる恐れがあり、声が届きにくい、人口だけでなく面積も勘案すべき。北部の住民は経済活動を地元で置いていないが南部地域は経済地盤が地元で密着している。			○												○
1098	鳥羽市・志摩市		○	前回、自治体の首長や議長の声が聞かれたのは何だったのか?															○
1099	鳥羽市・志摩市		○	・合区により、人口の少ない鳥羽市からの議員選出は難しくなる。 ・南部地域は過疎地域につき、県への要望も多し中、定数を減らすと声が届かなくなる。			○												
1100	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市志摩市の合区では人口の少ない鳥羽市からの議員選出は不利。県議会議員定数条例について県民が知らないまま決まってしまうと思う。事前周知不足ではないのでしょうか。南部地域は過疎地域なので定数減となれば要望等の県民の声が届かない			○												
1101	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の報酬を減らしても、定数は維持すべきだと思います。鳥羽市志摩市の合区では人口の少ない鳥羽市からは議員選出は難しくなると思う。			○			○									
1102	鳥羽市・志摩市		○	南部地域の定数が減少してしまうと、地域の特殊性や多様性の実情が県議会での意見に反映されなくなるから。			○												
1103	伊勢市		○	・県南部の人口は確かに減少しているが、その地域の面積と公共交通機関や道路については、主線を離れば、訪れるだけでかなりの時間を要し、都市部のように簡易に各地域の意見・要望を聞くことはおろか、実態を目にすることはできません。 ・単純な人口割で地域の政治を考えてはいけません。															○
1104	鳥羽市・志摩市		○	定数さく減が県民に広く周知されないまま決まってしまう感がある。広く県民、特に対象地域の意見を聞いてほしい。															○
1105	鳥羽市・志摩市		○	県民が知らないまま定数条例が決まってしまう。もっと県民に周知する必要がある。南部地域の声が届かなくなる。															○
1106	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差と言いますが、本当の格差は人口だけで量るものではないと思います。															○
1107	伊勢市		○	一票の格差というけど、本当の格差は人口だけで量るものではないと思います。															○
1108	鳥羽市・志摩市		○	県内で一票の格差はないと思います。															○
1109	鳥羽市・志摩市		○	人口だけで南部地域ばかり減らすのはこの地域にとっては大問題です。また、生活圏も実状とあっていないです。			○												
1110			○	定数が多すぎる。市町につき1人で十分。人数が増えても使えない人が多いと思う。お金のムダ。定数が多い北勢部じゃなく南勢部というのもどうだろうか?1議席がカバーできるのは人口ではなくエリアである。せまいところに多くの人数はいらない。					○										
1111	鳥羽市・志摩市		○	市民の声が届きにくくなってしまったため、議員報酬を減らすなどしてでも定数は維持すべきだと思います。			○			○									
1112	鳥羽市・志摩市		○	県議会議員の定数や選挙区の減少を論ずる前に報酬や政務活動費など諸手当の見直しを行い、県内全域に議会の各種取組を周知・啓発することが先だと思う。現在、県南部(伊勢・度会以南)は、少子高齢化による人口減少が止まらないなか、北部地域の意見により切り捨てられるように感じる。同様に議員も減らすとなれば、過疎化の著しい地域の声は届きにくくなるのは明らかである。県議会のあり方は県政のあり方に影響が出ると思います。			○			○									
1113	鳥羽市・志摩市		○	このようなアンケートは定数を減らす前に行っていたら良かった。鳥羽市・志摩市を合区にして2名の定数になると、人口の少ない鳥羽市からは県議会議員はいなくなる事は目に見えて分かります。それでも、事前に周知する事もなく定数を減らしたいという事は、鳥羽市は見捨てられてしまうのかとも思えてしまいます。私達も北部の人口が多い所にお住まいの方々と同じように日々生活をしています。きちんと納税もしています。どうぞご理解いただき、鳥羽市の定数を1名に戻してください。			○												
1114	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市の合区は人口が少ない鳥羽市からの声は届きづらくなる。			○												
1115	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽市と志摩市の合区では、人口規模から鳥羽市からは選出されにくくなるのが明らかである。県議会議員の報酬を減額しても定数は現状維持にして地域間の不平等がないようにする。			○			○									
1116	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差が問題なら、北中部の議員定数を増やす方法もあり、鳥羽市と志摩市の合区では人口の少ない鳥羽市からは議員選出は難しく人口が少ない地域からの声が届かなくなる。			○												

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目													
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
1148	多気郡		○	人口ばかりできめないでほしい。2名はいると思います			○								○			
1149	鳥羽市・志摩市		○	北勢地区にかたよりすぎ			○											
1150	鈴鹿市		○	今後人口減少になるため定数をへらすべき					○									
1151	鳥羽市・志摩市		○	過疎が進んでしまうのでは？もう少し南部地域への配慮が必要！見直しを願います。			○											
1152	熊野市・南牟婁郡		○	一人区では、議員活動に限界がある。				○										
1153	伊勢市		○	現在の定員でも多いと思われる。全国的に見て議員は減らす方向に向かっていると思います。三重県も、もっと減らしても良いと思います。					○									
1154	名張市		○	・経費削減の為、定数を減らす ・地域代表でなく、三重県の代表として選ばれるべきである。					○	○								
1155	尾鷲市・北牟婁郡		○	南部のほとんどの地域が1人区になり、このまま実施されると、今以上に県政が遠くなるのは、火を見るより明らかです。有権者数が少ないからといって意見反映に悪影響を及ぼす1人区は、是非考え直してください。			○	○										
1156	多気郡		○	多気郡は2名に			○											
1157	多気郡		○	多気は広大であり1人は少なすぎる。2人は必要である。多様な意見がくみ上げられない。			○											
1158	多気郡		○	多気郡は人口が少ないかもしれませんが地域が広いので、現行の2人がよいと思います。			○											
1159	多気郡		○	地域の事情を考えて欲しいです。			○											
1160	多気郡		○	より多くの意見をくみ上げる為、複数必要。			○											
1161	松阪市		○	1人区では過疎地であり、地域の声を反映することができない。				○										
1162	多気郡		○	より多くの意見をくみあげてほしい。											○			
1163	多気郡		○	南部ばかりがへらされる。地域の声がとどきにくくなる。			○											
1164	度会郡		○	南部ばかりが一人区が多すぎる。田舎ならではの良い所を伸ばすには議員数もあるていどなくてはいけない！				○										
1165	多気郡		○	定数減により選挙区が広くなり各人の声のとどかない。			○											
1166	多気郡		○	定数減により有権者との会話が少なくなる。			○											
1167	熊野市・南牟婁郡		○	南部地域は人口が少ないが、行動面積が広く1人で全部住民の声を聞くことは大変むづかしいと思われま。人口割りで定数をきめることは納得できないので、元の2名ですることが望ましいと思われま。			○								○			
1168	津市		○	多様な意見を聞けるように配慮してほしい。											○			
1169	津市		○	現在仕事の関係で津に住んでいますが、実家のある熊野に帰って南郡・熊野の県議員の定数が減ることになると聞きました。津は生活するにも便利ですが、南部地域はまだ不便なことも多く格差もあります。地方創生の観点からも地元の意見を県会に届ける県議員の数を減らさないでほしいです。			○											
1170	熊野市・南牟婁郡		○	1人区が増えると多数派の声や考えで動く傾向が強まってしまう少数意見が反映されにくくなってしまいます。少数の意見や考えをもっと県政に届けていただける仕組みを考えてほしい。その方法として、県南部に多い1人区の見直しを検討してほしいと思われま。				○										
1171	熊野市・南牟婁郡		○	私たちの住む南郡は1人区となっていますが、現在は2人の県議によってこの地域の声を届けてもらっています。1人になれば半分の意見が議会に届かない、反映されにくい状態になってしまいます。この45人の定数でいくのであれば、1人区をつくらない区割りの見直しをしてもらいたいです。例えば、熊野、南郡、尾鷲、紀北で2や3といったようにしてもらったらありがたいです。			○	○							○			
1172	伊勢市		○	人口減少が進んでいる南部地域についても民意を反映することは重要です。			○											
1173	熊野市・南牟婁郡		○	多数意見のみならず、県民の多様な意見を県政に届けていただくためにも、現行条例の1人区の見直しをお願いします。				○										
1174	熊野市・南牟婁郡		○	現行条例によると、県南部は一人区が増えている。また、郡・市との合区での一人区が特に問題と考えま。選挙区が広くとも一人では地域一人一人の意見や思いを県議に届けにくくなります。県民一人一人を大切にするためにも、一人区の見直しをお願いします。南部に住む者にとって地域の声を大切にいただくためにも切にお願いいたします。ぜひ、よろしくお願いま。				○							○			
1175	四日市市		○	夫の実家が南部ですが、面積も広く一人ではとても手が回らないと感じま。北の方を減らしても、南だけ減らすのは考え直す方がよいと思われま。				○										
1176	伊勢市		○	南部地域の声が十分に反映されるように見直しをお願いします。			○											
1177	津市		○	今は津に住んでいますが、元々は熊野市に住んでいました。娘夫婦は南部に住んでいます。過疎化の現実をみたとき、孫の将来を心配しま。これから南部地域を活性化、発展させていこうとしなければいけないときに、定数を減らすことは逆効果です。是非とも現在の定数を確保してほしいと思われま。			○											
1178	伊勢市		○	定数が削減された選挙区が県南部に偏っていることは県内の地域間格差が拡大している現状から課題であると考えま。1人区はいわゆる「死に票」が増大することは問題があり、1人区は増やすべきではないとの考え方を示しています。現行条例のまま県議会議員選挙をすることには問題があると考えま。			○	○										
1179	多気郡		○	南部地域の定数減が目立ちま。確かに人口は少ないですが、南部の意見が反映されにくくなるのが懸念されま。ぜひ再考をお願いします。			○											
1180	熊野市・南牟婁郡			南部地域活性化のためにも、南部の定数を減らさないでほしいです。			○											
1181	桑名市・桑名郡		○	くわしくはわからないけれど、減らすことが良いとは限らないと思われま。													○	
1182	桑名市・桑名郡		○	一人区では住民の声が届きにくい				○										
1183	尾鷲市・北牟婁郡		○	ナシ													○	
1184	尾鷲市・北牟婁郡		○	特に無し													○	
1185	いなべ市・員弁郡		○	議員はその地域の代表者であるので、区割は地域単位であるべきだと思われま。地域の意見が反映されないと思われま。												○		
1186	いなべ市・員弁郡		○	特にありません													○	
1187	いなべ市・員弁郡		○	県民の意見を細かく聞きとっているとは思えない。地元議員以外の議員の活動がわからない。											○			

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理 番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目														
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
1188	度会郡		○	単なる人口だけで議席を減らさないでほしい。地域のことをもう少し考えてほしい。												○			
1189	度会郡		○	単なる人口だけで議席を減らさないでほしい。地域のことをもう少し考えて下さい。												○			
1190	度会郡		○	郡部は面積が広いため現状の方がいいと思う													○		
1191	度会郡		○	選挙区が広すぎる。合区しないでほしい。															
1192	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽の離島の問題・地域性で0と言うのもいかなものか考える事が大事であると思う。減員6人すべてが南部地域である事が正常でない。															
1193	鳥羽市・志摩市		○	51を6つも減らしてそれが全部三重県南部。土地の事情を知っているのか。よく考えて下さい。															
1194	鳥羽市・志摩市		○	人口の多い北中部はそのまま南部で減らすのは問題ではないでしょうか！！															
1195	鳥羽市・志摩市		○	離島が4島も有る鳥羽市の地域性も考えてほしい。志摩市との合区は問題あり。															
1196	鳥羽市・志摩市		○	南部で6も減らすのは問題です。鳥羽市は島が4島もあるので1議席は残して下さい。															
1197	鳥羽市・志摩市		○	議員減らす前に給料減らすのが先。議員改革という名の元に地域をおもちゃにしている。															
1198	伊勢市		○	鳥羽志摩の合区は元に戻し、志摩2鳥羽1に(離島の気持を察して下さい)															
1199	熊野市・南牟婁郡		○	一人区になれば住民の声が届かない															
1200	四日市市		○	南北における地域格差の拡大が懸念されるため															
1201	名張市		○	三重県は南北問題に取り組んできて、南部地域の活性化を進めてきたのではありませんか。伊賀地域も人口減少が激しく、同様の課題を抱えています。こうした地域の議員が減っていくと、ますます衰退していくのではありませんか。思い切って、修正すべきと考えます。														○	
1202	鳥羽市・志摩市		○	鳥羽地域のような離島をかかえた特殊な地域の方には住民の声が県に届く事がなくなる…と思います。もったきめこまかく声がとどくよう。															○
1203	鳥羽市・志摩市		○	定数については人口割だけでなく面積割も必要と考える。地球は人間だけのものではない。															○
1204	鳥羽市・志摩市		○	・南部地域の定数を減らすことは、過疎化に拍車がかかる。 ・特に鳥羽市は友人離島を4つもかかえている特殊な事情があり、その住民の声を県政に届けるためには、志摩との合区は絶対反対である。															
1205	多気郡		○	地方創生の時代だからより多くの意見を取り入れていただきたい。															○
1206	多気郡		○	地方創生の時代だからより多くの意見を取り入れていただきたい。															○
1207			○	南部地域の定数減は、地方の声が県政に反映されにくくなるのではないかと															
1208	四日市市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。															
1209	多気郡		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。															
1210	津市		○	単純に人口減がすすんでいるからと南部地域の定数減を行うのはおかしい。定数減により、住民の声がとどきにくなり、余計に南北格差が広がると思われ、悪循環だと思う。															
1211	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がると考えられるから定数減(南部地域)は不要である。															
1212	津市		○	南部地域の定数減が多すぎる。地域の事情を考えるべき。定数減によりますます格差が広がります。															
1213	津市		○	南部地域の定数減を行えば、南北の地域格差が広がる。															
1214	鈴鹿市		○	南北格差が広がる。															
1215	鈴鹿市		○	南北地域格差が広がる。															
1216	鈴鹿市		○	南部地域の定数減は、地方の声が県政に反映されにくくなるのでは。															
1217	伊勢市		○	定数が減ると南部地域の声反映されなくなるのでは。伊勢志摩鳥羽地域が三重県の発展に担っている部分は大きいと考えます。															
1218	鳥羽市・志摩市		○	51を急に6つも減らし、それが全部南部。おかしい、ひどいです。															
1219	鳥羽市・志摩市		○	三重県議会は全国的にみて、平均的な議員数だと聞いています。一票の格差とはいえ、北中部はそのまま南で6も減らすのは問題です。51に戻すか、南部地域の定数の増をお願いします。鳥羽市の合区もおかしいです！															
1220	鳥羽市・志摩市		○	一票の格差というけど、本当の格差は人口だけで量るものではない。															○
1221	伊賀市		○	どの地域からも相応の意見が出されるよう、選挙区の問題について配慮していただきたいです。															○
1222	津市		○	悩み多き議論を重ねられている皆さんの取り組みに敬意を表します。もとより第三者(機関等)による検討を深められ、答申をいただき判断するとの手法が自然でなかったかと思えます。少数意見(死票)が反映される議会を担保すべきと考えます。															○
1223	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。															
1224	鳥羽市・志摩市		○	議員減らす前に減給を。															
1225	鳥羽市・志摩市		○	減らすことが、改革というわけではないと思えます。															○
1226	鳥羽市・志摩市		○	南三重の人はカナシイ。															
1227	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題である。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。															
1228	鳥羽市・志摩市		○	現在、三重県の財政状況を見る限り、本来であれば定数を削減する方向に進みたいのが本音であるが、国政選挙の都市部と地方の格差と同じように、県内でも南北格差を感じる場所がある。一票の格差が生じないようにすることも必要であるが、過疎地に対してもしっかりと政策が反映される議会(議員)であってほしい。															○
1229	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。															
1230	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。															
1231	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。															

定数・選挙区など県議会議員選挙のあり方についての自由記述(意見募集)

整理番号	選挙区	Q1:45人の是非		ご意見	分類項目													
		はい	いいえ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
1232	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大することとなり、問題である。また、一人区は「死に票」が増大することに問題があるため、一人区を増やすべきではない。			○	○										
1233	多気郡		○	死に票が増加し、住民の意志が反映されにくくなる。その結果、県内の南北格差がこれまで以上に拡大するおそれがあり、一人区の増加、南部地域の定数削減には反対である。			○	○										
1234	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県南部に偏っていることは、県内の地域(南北)間格差が拡大し問題だ。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。			○	○										
1235	鳥羽市・志摩市		○	定数を削減された選挙区が県内に偏っていることは、県内の地域間格差が拡大し問題である。一人区は「死に票」が増大することに問題があり、一人区を増やすべきではない。			○	○										
1236	伊賀市		○	地方創生が叫ばれるなかで、マイナス6人という、南部の定数減はやはり厳しいではありませんか。三重県全体の均衡な発展のためには、ある一定の人数は確保すべきだと思います。			○											
1237	熊野市・南牟婁郡		○	「北部ありき」の県政になっては困るので、南部の議員を減らしすぎないようにしてもらいたい。南部の県民の意見も切り捨てずしっかり聞いてほしい。			○											
1238	伊勢市			県民の意見が公平かつ十分に反映されるような体制の構築をして頂きたく思います。												○		
1239	名張市		○	急速に進む人口減少にどう立ち向かうかの観点からすると、南部地域の住民の声が、出来る限り多く県政に届くことが望ましいと思います。そういう意味からは、一票の格差の是正も重要ですが、南部から議員数を一気に減らすことの方が問題です。一人区の設定も、地域の代弁者が一人になってしまい、よくないと思います。			○	○										
1240	名張市		○	衆議院の選挙をやっているが、小選挙区の様子を見ていると死票が多い。一人区が増えると、死票が多くなり、よくない。				○										
1241	津市		○	現行条例では一人区が増え、その地域の声を広く反映することができないため不適切だと考える。特に、県南部地域の定数が削減されており、南部地域の声が届かないのではないかと心配する。熊野出身の者として、ふるさとの課題や実情を考えると心配しかない。北部と南部の県政策格差のようなものが生じることはあってはならない。現在もさせていただいているが、県議会議員の方には、地域に足を運び、現場を見て、そこで生活する人の話を聴き、県民の声を議会にあげていただきたい。一人区地域になると、広く声を吸い上げることが難しくなる。				○	○						○			
1242	名張市		○	南部地域は、人口減少が激しく、地域活性化が大きな課題の地域です。政治行政が果たす役割は大きなものがあり、定数減で発信力が弱くなるのが心配です。また、一人区が増えることは、多様な意見の反映が難しくなる面があり、好ましくないと考えます。				○	○									
1243	多気郡			三重県南部地域の定数が減ったことについて、県民一人一人の意見が県政に反映されないのではないかと心配します。検討を。				○										
1244	津市		○	定数を削減したことは、行政改革の流れとして一定評価できるものの、これまでの経緯があったとはいえ、削減が南部に偏っていること、さらにいわゆる「死に票」をふやす1人区が増えたことは問題であり、再度条例を改正してから県議会議員選挙を行ったほうがよいと思います。				○										
1245	熊野市・南牟婁郡		○	尾鷲市選挙区及び北牟婁郡選挙区並びに熊野市選挙区及び南牟婁郡選挙区について、それぞれ合区して議員定数を減すべきとの議論がありましたが、広大な面積や多様な住民の意見を反映させることの重要性が考慮され、地域における議員定数は減じられず、合区のみを持続してもらいたいです。				○										
1246	松阪市		○	南部地域の声を大事にしてほしい。				○										
1247	津市		○	南部地域の住民の声が届きにくくなるのではないかと心配する。地域ごとの格差が大きにならないようにすべき。				○										